

**製品名: CCRK ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08165**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	39kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDK20 CDK20; CCRK; CDCH; Cyclin-dependent kinase 20; CDK-activating kinase p42; CAK-kinase
別名	p42; Cell cycle-related kinase; Cell division protein kinase 20; Cyclin-dependent protein kinase H; Cyclin-kinase-activating kinase p42
遺伝子 ID	23552.0
SwissProt ID	Q8IZL9
免疫原	抗血清はヒト CCRK 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

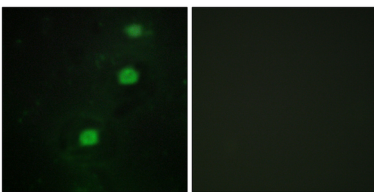
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、サイクリン依存性プロテインキナーゼに最も近縁のキナーゼドメインを含む。コードされるキナーゼはサイクリン依存性キナーゼ 2 を活性化する可能性があり、細胞増殖に関与する。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2009 年 12 月]、類似性: プロテインキナーゼスーパーファミリーに属する。

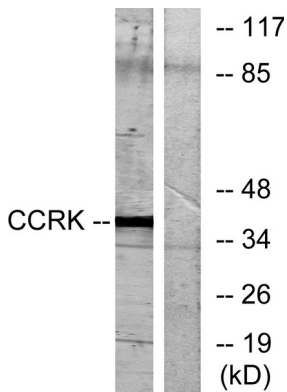
## 研究分野

-

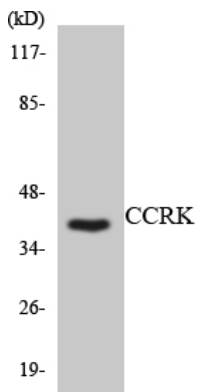
## 画像データ



CCRK 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



CCRK 抗体を用いた RAW264.7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CCRK 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。